

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	子どもと暮らし	教員氏名	櫻井奈津子
学年	2年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	選択		
テーマ	遊びや生活体験を活かした保育活動の展開を学び、実践する		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	履修者の人数・希望により内容変更もあるが、子どもが社会性を身につけ成長してゆくことを促すための、教材・環境設定を考え、実践してゆく。個人またはグループで季節・社会暦に応じた教材作りに取り組み、そのプレゼンテーションを中心に行う。また近隣施設等の見学も取り入れる。		
授業の到達目標	①子どもの豊かな感性を育み、社会性を養うための保育活動のあり方が分かる。②季節の行事・社会暦など、子どもの生活に身近なテーマを理解する。③季節・社会暦を取り入れた保育活動の実践ができるようになる。		
テキスト	使用しない		
参考書	特に指定しないが、制作活動の際には、学生の希望を聞き必要な教材・資料を事前に周知する。		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	1年次から取り組んでいる『絵本情報カード』を活用し、自分が活用したい教材作りに活かす。		
課題の確認と成績評価方法	出席状況を含め、授業参加の主体性・意欲(40%) 各自で取り組んだ課題の発表及び制作物(60%)で総合的に評価する。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	はじめに(授業の内容及び展開方法等について説明し、履修生が取り上げたいテーマや制作物についてグループディスカッションを行い、授業計画について学生自身が参画していく)
	授業外指示	各自取り組みたいテーマに関する資料を収集する。
第2回	テーマ 内容	保育現場で活用できる教材づくり①(各自でテーマを選び制作を進める)
	授業外指示	『絵本情報カード』や図書館資料を活用して自作教材の資料を集める。
第3回	テーマ 内容	保育現場で活用できる教材づくり②(前週で決定したテーマに沿って制作活動を行う)
	授業外指示	収集資料をもとに、パネルシアター・ペープサート・紙芝居等各自が希望する教材制作に取り組む。
第4回	テーマ 内容	保育現場で活用できる教材づくり③(制作を仕上げ、1人ずつプレゼンテーションを行い、学生同士でフィードバックしあう)
	授業外指示	完成した自作の教材についてプレゼンテーションのための準備を行う。
第5回	テーマ 内容	施設見学(近隣施設のうち一つを選んで見学する)
	授業外指示	見学先施設の役割・機能について事前に調べ、見学後にレポートを作成する。
第6回	テーマ 内容	季節を彩る①(クリスマスに相応しい教材作り=題材選びについてディスカッションを行って決定し、制作に必要な教材をリストアップする)
	授業外指示	ディスカッションによって決定した制作物に応じ、必要な材料・作り方等を調べる。
第7回	テーマ 内容	季節を彩る②(クリスマスに相応しい教材向けの作品作りに取り組み、仕上げる)
	授業外指示	各自の作業進行状況に合わせ材料の調達、仕上げなどの作業を行う。
第8回	テーマ 内容	季節を彩る③(完成した作品を学生ホールに展示し、お互いに評価しあう)
	授業外指示	作品を完成させ、発表のための準備を行う。
第9回	テーマ 内容	お正月の遊び①(お正月の遊びとしての教材探し)
	授業外指示	保育活動で活用できる遊び・教材を調べ、教材作りの準備を行う。

第10回	テーマ 内容	お正月の遊び②(凧作りに挑戦)
	授業外指示	保育雑誌等から、凧作りの情報と必要な材料を集める。
第11回	テーマ 内容	お正月の遊び③(いろいろな凧を作ろう)
	授業外指示	作業の進行状況に合わせ、材料の調達や仕上げ作業を行う。
第12回	テーマ 内容	お正月の遊び④(制作した凧を揚げる)
	授業外指示	作業の進行状況に合わせ、最終的に仕上げ持参する。
第13回	テーマ 内容	遊び場探検①(フィールドワークとして近隣の遊び場に出かけてみよう)
	授業外指示	近隣の公園・遊園地など、子どもの遊び場について事前に調べておく。
第14回	テーマ 内容	遊び場探検②(授業で訪れた公園について「案内マップ」を作る)
	授業外指示	事前準備・フィールドワークから得た情報のポイントをまとめ、わかりやすい案内を作成するための準備、授業内での作業の進行に応じて、授業後に仕上げしておく。
第15回	テーマ 内容	まとめ(案内マップのプレゼンテーションを行う。さまざまな取り組みを通して学んだことについてディスカッションを行う)
	授業外指示	この授業で取り組んだ制作・見学・ディスカッション・フィールドワーク等の活動をまとめ、指定された期日までにレポートを提出する。